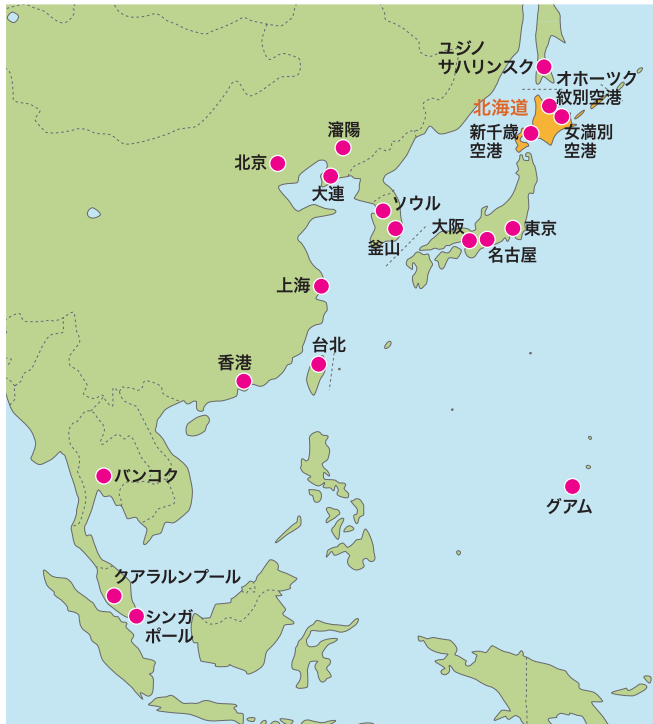


基本情報



北海道の位置

北海道は日本の最北部にあり、四方を太平洋、日本海、オホーツク海に囲まれています。海外から北海道へのアクセスは飛行機が便利で、北海道最大の空港・新千歳空港には、アジア各国などから直行便が出ています。また、オホーツク地域にある女満別空港、オホーツク紋別空港へは、新千歳空港、東京（東京国際空港）、名古屋（中部国際空港）などから国内線で乗り継ぐこともできます。詳しくは各空港または、航空会社のHPをご覧ください。

✈️ 飛行機によるアクセス

○新千歳空港経由便

国際線 主な発着地	経由地	国内線 発着地
ソウル	新千歳	女満別
香港		
上海		
北京		
台北		
バンコク		

○本州主要空港経由便

国際線 発着地	経由地	国内線 発着地
海外 各都市	東京国際	女満別 オホーツク紋別
	中部国際	女満別
	関西国際	女満別

●2025年2月現在
●季節・運行月により便数や経由地等が異なります。詳しくは航空各社のホームページをご覧ください。

オホーツクの基本情報

オホーツク地域は北海道の北東部にある18市町村で構成されており、そのうちの半数の9市町村がオホーツク海に面しており、その海岸線は実に280kmに及び、総面積は10,691km²と全道面積の12.8%を占め、約27万人が暮らしています。

また、1月下旬から3月にかけて、オホーツク海特有の流氷により海面が覆われるという、他の地域には見られない特色を持っているほか、原始的な自然そのままが残されている世界自然遺産の知床や、ラムサール条約登録湿地に登録された濁沸湖を含む網走国定公園など、世界的にも認められているほどの、豊かな自然景観を有しています。

この地域の主な産業には、農業・漁業などがあります。農業は全道1位のタマネギ生産を始め、麦・てんさい・ばれいしょなどの畑作物と酪農が主体となっており、各地で見られる農業景観も、オホーツクを訪れる方に特別な印象を与える風景となっています。また漁業は、オホーツク海沿岸を漁場とするホタテの地まき増殖や、サケ漁などを中心に行われており、観光だけではなく「食」に関しても非常に豊かで多彩なエリアです。



🚗 おすすめ! Driving in Okhotsk!

広いオホーツクエリアをくまなく自由に観光するには、JRやバスなどのほか、レンタカーを利用するという手段があります。オホーツクの道は広く、渋滞もほとんどないので運転しやすく、春から秋にかけては快適なドライブが楽しめます。

日本で運転できる免許証が発行される国から、積雪期以外にお越しの際は、各空港や主要駅から利用できるレンタカーでの旅も検討してみたいでしょうか？

🔍 観光案内

- 北見市観光協会 <https://kitamikankou.jp/> **E S T**
- 北見市観光協会端野支部
- 北見市観光協会おんねゆ温泉支部 <http://www.onneyuonsen.jp>
- 北見市観光協会常呂支部
- 網走市観光協会 <https://visit-abashiri.jp/> **E K S T**
- 紋別観光振興公社 <https://mombetsu.net/>
- オホーツク大空町観光協会 <https://ooz-kankou.com/>
- 美幌観光物産協会 <https://www.bihoro-k.com>
- 津別観光協会 <https://www.tsubetsu.net/>
- 知床斜里町観光協会 <https://www.shiretoko.asia>

- きよさと観光協会 <https://www.kiyosatokankou.com> **E**
- 小清水町観光協会 <https://koshimizu-kanko.com/>
- 訓子町産業観光振興協議会 <https://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/tourism/>
- 置戸町観光協会 <https://www.town.oketo.hokkaido.jp/oketonokankou/>
- 佐呂間町観光物産協会 <https://saromap.com/>
- えんがる町観光協会 <https://www.engaru-kankou.jp> **E K S T**
- 湧別町観光協会 <https://yubetsu-kanko.jp/>
- 滝上町観光協会 <https://takinoue.com> **E**
- おこっぺ町観光協会 <http://okoppekankou.com/>
- 西興部村産業建設課 <http://www.vill.nishiokoppe.hokkaido.jp/kankou> **E K S T R**
- 雄武町観光協会 <https://welcom-oumu.hokkaido.jp/>

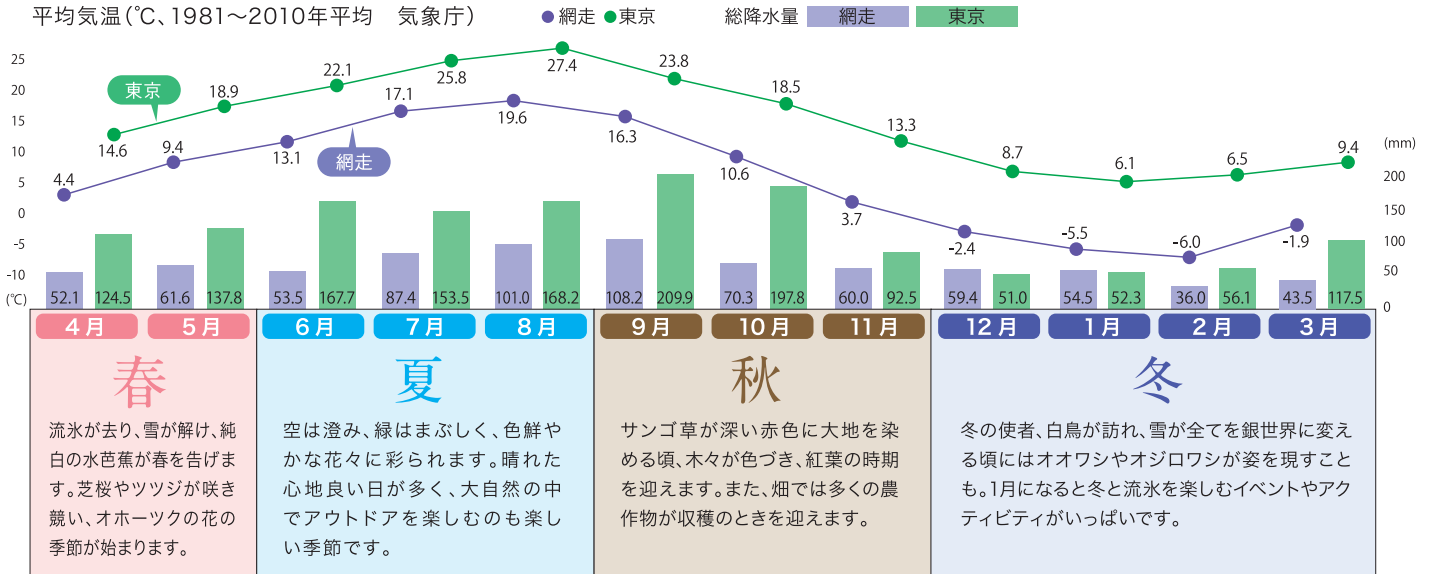
オホーツク観光連盟 <https://www.okhotsk.org>

知床観光圏ポータルサイト(斜里町・清里町) <https://www.visitshiretoko.com> **E K S T**

オホーツクの気候

冬季の寒さは厳しいものの、一年を通じ比較的穏やかな気候で、年間平均降水量は800ミリ台と少なく、日照時間に恵まれています。夏季は所により30℃を超える日がありますが、湿度が低く、快適です。1月下旬から3月にかけて、オホーツク海特有の流氷により海面が覆われるという、他の地域には見られない特色が見られます。

平均気温(℃、1981~2010年平均 気象庁)



季節ごとの服装ナビ

春	夏	秋	冬
<p>4月はまだ残雪があります。春秋物のジャンパーと中に着られるセーターやトレーナーなどが必要です。桜咲く5月に入ると陽射しが暖かくなり、薄手のシャツも着られますが、寒暖の差が大きいので、長袖の上着をお持ちください。</p>	<p>晴れた心地良い日が多いですが、7月下旬~8月上旬はやや不安定です。日中気温が30℃近くになる日でも、夜は涼しくなることも。長袖の上着やストールをお持ちになるとよいでしょう。8月中旬を過ぎると秋の気配です。</p>	<p>日中と朝夕の寒暖の差が大きく、春と同じ気温でもより肌寒く感じられます。9月上旬の暖かい日中だと半袖で大丈夫ですが、常に長袖の上着をお持ちください。晴れていても、秋の天候は変わりやすいので折り畳み傘があるとよいでしょう。10月に入ると一気に寒くなります。11月は冬の装いです。</p>	<p>日中気温も氷点下です。保温性の高い下着や靴下、セーターやフリースの上にオーバーコートやダウンコートの重ね着が基本です。厚手の帽子・マフラー・手袋は必携です。靴はくるぶしの上まで高さがあり、滑りにくい靴底のものがお勧めです。使い捨てカイロ・靴の保温用中敷などもお試しください。室内や乗り物は暖房が効いて暖かいので、温度調節をしやすくしましょう。</p>